

ロボットプログラミング選手権大会（病弱教育部門） 2025 全国大会

2月10日(火)にロボットプログラミング選手権の全国大会が埼玉県立けやき特別支援学校で開催され、本校はプレイルームを会場にしてリモートで参加しました。

今年度は九州大会を優勝した桜Bチームが九州代表（4枠）として出場しました。

全国大会は全国の特別支援学校から各地域の予選を勝ち抜いた21チームが出場し、トーナメント形式で試合を行いました。試合中は多くの児童生徒がプレイルームに集まって応援していました。大会結果は、1回戦と2回戦をそれぞれ京都府と青森県の代表と対戦し、接戦を制しながら勝ち上りました。3回戦のベスト4を賭けた準々決勝で千葉県の代表チームと対戦しましたが、接戦空しく1-2で敗戦。全国大会ベスト8という結果でした。本校としては、ここ最近の全国大会では1・2回戦で敗退することが多かったので、久しぶりのベスト8進出という結果で喜んでいる児童生徒も多かったです。また、閉会式の中で全国大会に出場したプログラムから2名しか選ばれない技術賞を本校の高等部2年生の女子生徒が受賞しました。この技術賞は勝敗に関係なく、攻撃、回避、追尾などについて、技術的視点から優秀なプログラムが選出される賞です。本校からの技術賞受賞は今年度が初めてということで、「自分も頑張ればできる」という多くの児童生徒への刺激になったと思います。

今年度も大いに盛り上がったロボットプログラミング選手権大会も大きな成果を得て終わることができました。次年度の大会に向けて、より一層プログラミング教育を盛り上げていきたいと思います。次年度も、応援よろしくお願ひします。



応援の様子



トーナメント表と対戦結果

応援ありがとうございました！

